第４回　建設人材育成優良企業表彰　取組み内容入力シート

★・・・必須入力

１.建設キャリアアップシステム（CCUS）の活用

①（応募用紙（登録時）の総合建設業選択者のみ回答）自社の現場において、CCUS の就業履歴を蓄積するためカードリーダ設置等の割合を入力してください。

設置割合	％　（設置現場　　現場／全　　現場）

②（応募用紙（登録時）の専門工事業選択者のみ回答）所属技能者の CCUS を登録している技能者の割合を入力してください。

登録割合	％（　　人／　　人）

③CCUS の能力評価申請制度の活用について該当する場合、レベル毎の人数について入力してください。

（ｉ）.所属技能者の申請率（能力評価申請者数／レベル２以上が該当する所属技能者数）

申請率	％（申請者　　人／レベル２以上が該当する所属技能者数　　人）
内訳	レベル４（ゴールド）：　　人 レベル３（シルバー）：　　人 レベル２（ブルー）：　　人

★（ⅱ）.CCUS の能力評価申請制度のレベルに応じて手当、給与及び昇進等に反映していますか。

□している　　□していない

【ⅱにて「□している」回答者のみ】手当、給与及び昇進等にどのように反映していますか。

④協力会社のうち、CCUS を登録している会社（事業登録）の割合について入力してください。

協力会社登録率	%　（　　社／　　社）

※協力会社がいない場合は、すべて「 0 」と入力ください。

⑤CCUS の普及促進への取組みについて選択してください。

（ｉ）.CCUS の普及促進を行われていますか。（複数回答可）

□協力会社や関係会社（会社単位）に対して行っている

□自社以外の現場の従事者（人単位）に対して行っている

（ii）.（（ｉ）回答者のみ）どのような普及促進をされていますか。

2.若年者入職促進

①新卒採用の状況について選択してください。

★（ｉ）.過去５年間（中学校～大学及び専門学校の 2020～2024 年度卒対象）で新卒の採用を行っていますか。

□行っている

採用年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
採用人数	人	人	人	人	人

□行っていない

（ii）.（ｉにて「□行っている」回答者のみ）2020～2024 年度卒にて採用した新卒者の３年以内の離職率を入力してください。

３年以内の離職率	％　（　人／　人）

②自社の従業員のうち、２９歳以下の比率を入力してください。

※応募用紙の「従業員数」欄の入力人数より算出してください。

29 歳以下の比率	％　（　人／　人）

★③UJI ターン希望就職希望者への PR 対応（採用活動等）について状況を選択してください。

□一部の希望者のみ（U ターンのみ　等）行っている。　□全てを対象に行っている。

□行っていない。

※UJI ターン：Ｕターン就職とは、地方から都市部へ移住したものが再び地方の生まれ故郷に戻ること。Ｉターン就職とは、出身地とは別の地方に移住すること。Ｊターン就職とは、地方から都市部へ移住し就職した後、故郷のほど近いところに戻ること。

④現在活用されている広報や情報発信の活用ツールについて選択してください。（複数回答可）

□ホームページ　□YouTube　□X（旧:twitter）　□Instagram　□Facebook　□Line

□mixi　□漫画の発刊　□新聞広告掲載　□広報誌の発刊　□PR 用 DVD の作成

□テレビ CM　□ラジオ CM　□その他

⑤2024 年度のイベントの参加等について

自社で実施または参加されているイベント等がある場合は、“〇”を入力し、該当年度に回数も入力してください。

	ⅰ.出前講座		ⅱ.現場見学会	
対象者（該当項目に〇をしてください）	小学校		小学校	
	中学校		中学校	
	高等学校		高等学校	
	高等専門学校		高等専門学校	
	大学		大学	
	専門学校		専門学校	
	その他		その他	
過去 3 年間の実施状況・回数	2022 年度	回	2022 年度	回
	2023 年度	回	2023 年度	回
	2024 年度	回	2024 年度	回

	ⅲ.就職フェアや合同説明会	
対象者	小学校	
	中学校	
	高等学校	
	高等専門学校	
	大学	
	専門学校	
	その他	
過去 3 年間の実施状況・回数	2022 年度	回
	2023 年度	回
	2024 年度	回

	ⅳ.学校訪問 （OB&OG 訪問、学校説明会）	
対象者 （該当項目に○をしてください）	中学校	
	高等学校	
	高等専門学校	
	大学	
	専門学校	
	その他	
過去３年間の実施状況・回数	2022 年度	回
	2023 年度	回
	2024 年度	回
訪問地域	近隣	
	全国	
	母校のみ	

★⑥過去３年間（2022 年度～2024 年度）のうち、学校へ資材等の寄付行為をされているか選択してください。

□寄付をしたことがある又はしている

○寄付した内容について下記の欄に入力ください。

□寄付をしていない

３.適正な下請け代金による請負契約締結促進

★①「パートナーシップ構築宣言」をされているか選択してください。

□している　　□していない

※パートナーシップ構築宣言：企業規模の大小に関わらず、企業が「発注者」の立場で自社の取引方針を宣言する取組です。 企業は代表者の名前で、「サプライチェーン全体の共存共栄と新たな連携（企業間連携、IT実装支援、専門人材マッチング、グリーン調達等）」「振興基準の遵守」に重点的に取り組むことを宣言します。

★②請負契約の支払い方法について、全額現金支払いにしているか選択してください。

□している　　□していない

★③労務費見積尊重宣言（法定福利費内訳明示含む）をされているか選択してください。

□している　　□していない

４.キャリアパスに基づいた人材育成等

①自社の評価制度について、どのような評価制度を設けていますか。（複数回答可）

□所属長等による人事評価

□役員との面談

□社長との面談

□３６０度評価（同僚や部下といった複数人による評価）

□その他

②自社にてキャリアプランを策定されている場合、以下から該当するものについて選択してください。（複数回答可）

□経験年数（役職や取得資格の提示）に応じたキャリアパス

□年収モデル

□各自の目標設定に応じたキャリアプラン

□その他

③自社の社内表彰制度設けている場合、その内容について教えてください。（複数回答可）

□部門又は部署表彰　　□社員表彰（優秀社員、永続勤務　等）

□社内の取組（技術、環境改善　等）による表彰

□その他

5.処遇の改善

①給与等について

★（ｉ）.自社の賃上げの状況について教えてください。

□賃上げをしている

以下の欄に具体的な賃上げの取組み内容を入力して下さい

開始時期	（　　年度より）
2024 年度（2023 年度比）の一人当たりの昇給率（昇給給与額÷昇給前の給与）の平均	%

□賃上げをしていない

（ⅱ）.建設現場に従事している方の給与体系について、選択してください。

□日給制　　□月給制　　□年俸制

【「月給制」・「年俸制」回答者のみ】

□当初より月給制・年俸制

□2019 年度以前に日給制から月給制・年俸制に移行

□2019 年度以降に日給制から月給制・年俸制に移行

★（ⅲ）.給与以外の手当てについて選択してください。

○資格取得費用補助を（　（　　年度）から導入　or　導入していない　）

【「導入している」回答者のみ】

資格取得費用補助について、該当する内容を選択してください。

□合否関わらず（予備校等の）受講料及び受験料全額補助

□合否関わらず（予備校等の）受講料及び受験料それぞれ一部補助

□合否関わらず（予備校等の）受講料一部補助、受験料全額補助

□合否関わらず受験料のみ全額補助

□合否関わらず受験料のみ一部補助

□合格した場合のみ補助（補助の内容：　　）

○資格手当を（　（　　年度）から導入　or　導入していない　）

【「導入している」回答者のみ下欄に内容を入力してください。】

<table>
<tr><td colspan="2">支給方法（該当する方をご選択ください）</td><td colspan="2">取得時のみ（合格祝い金含む）　・　月単位</td></tr>
<tr><td rowspan="2">支給金額</td><td colspan="2">取得時のみ（合格祝い金含む）</td><td>円</td></tr>
<tr><td colspan="2">月単位</td><td>円</td></tr>
<tr><td rowspan="3">増額の有無/金額・時期</td><td colspan="2">資格手当の増額</td><td>過去に増額したことがある　・　増額したことがない</td></tr>
<tr><td rowspan="2">増額前の金額について※</td><td>取得時のみ（合格祝い金含む）</td><td>年度迄　　円</td></tr>
<tr><td>月単位</td><td>年度迄　　円</td></tr>
</table>

※複数回増額した実績がある場合は、直近の実績を入力してください。

○自社又は協力会社の建設現場従事者に対して、職長手当・技能者手当を

（　（　　年度）から導入　・　導入していない　）

【「導入している」回答者のみ下欄に内容を入力してください。】

<table>
<tr><td colspan="2">支給金額</td><td>円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">増額の有無/金額・時期</td><td>手当の増額</td><td>過去に増額したことがある　・　増額したことがない</td></tr>
<tr><td>増額前の金額について</td><td>年度迄　　円</td></tr>
</table>

②建設現場に従事されている方の休日等について入力してください。

<table>
<tr><td>★就業規則に定めている年間休日</td><td colspan="4">合計　　日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">休みの体制
（該当する項目に○をしてください）</td><td></td><td colspan="3">週休２日制※１</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">完全週休２日制※２</td></tr>
<tr><td rowspan="7">特別休暇
（自社で導入している取組がありましたらご選択等お願いします）</td><td></td><td>リフレッシュ休暇</td><td></td><td>慶弔</td></tr>
<tr><td></td><td>勤続年数による休暇</td><td></td><td>出産</td></tr>
<tr><td></td><td>バースデイ休暇</td><td></td><td>夏季休暇</td></tr>
<tr><td></td><td>子ども育児に関する休暇</td><td></td><td>年末年始</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">その他</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

※１「週休２日制」・・・1 カ月の間に２日休みの週が少なくとも一度あること

※２「完全週休２日制」・・・1 年を通して、毎週２日以上の休みがあること

③既存制度において、法定以上の取組みをされている項目がありましたら、その制度名を選択し、取組内容を入力してください。

選択	制度名	自社での法定以上の取組み内容
	産前・産後休業	
	育児休業	
	介護休業 介護休暇	
	子の看護休暇	
	退職金制度	

（参考）

■法定の休業・休暇について

・産前・産後休業　・・・（産前 6 週間、産後 8 週間の休業）

・育児休業　・・・（子が 1 歳になるまで休業、保育所に入所できないなどの場合、最長 2 歳まで）

・介護休業　・・・（対象家族 1 人につき、通算 93 日まで取得可能）

・子の看護休暇　・・・（子が小学校就学の始期に達するまで、年 5 日、子が 2 人以上であれば年 10 日取得可）

・介護休暇　・・・（年 5 日、対象家族が 2 人以上であれば年 10 日取得可）

■退職金制度の記載例

・自社独自の取組でキャリアに応じた退職金制度　など

※建設業退職金共済制度、中小企業退職金共済制度を除く

④その他自社での取組みについて該当する項目を入力してください。

項目	取組み内容			
その他独自の補助制度 ※該当の項目に○をしてください。		転勤者の帰省費用		旅行費補助
		家賃補助		住宅ローン補助
		格安社員寮の提供		健康診断（人間ドック費　等）
		育児費補助（ベビーシッター代等）		
		その他		
（ｉ） 有休休暇の取得状況	1 人当たりの平均取得日数		日	
	昨年度比（2023 年度実績/2024 年度実績）		%向上	
（ii） 育児関連		子連れ出勤		
		自社に保育ルームの導入		
		保育園（企業内及び地域保育園連携）の開設		
		自社によるベビーシッターの雇用		
		自社による育児手当の支給や費用の助成　等		
		時短勤務の導入		
		その他		
（iii） 育児関連	★男性の育休（選択）		導入している　・　導入していない	
	男性の育休取得率 （「導入している」回答者のみ）		%（　　人／　　人）	
（iv） 採用や配属 ※該当の項目に○をしてください。		勤務地職域限定採用		自衛官任期満了退官者採用
		障害者雇用（基準を超えて採用）		非正規職員の正社員化
		全員総合職採用		採用者は全員正社員採用
		UJI ターン者採用		未経験採用（中途採用）
		定年引上げ＆再雇用年齢引き上げ		本人希望、適正に配慮した異動
		その他		

６．労働環境の改善、働き方改革

①教育・指導・ケアについて、取り組んでいる内容について選択してください。（複数回答可）

□外部機関の講習を活用した教育　□社内独自の勉強会（外部講師招待、社員を講師）

□新入社員研修（OJT 以外）　□現場実習

□協力会社や一人親方等の関連会社への教育　□メンター・エルダー制度導入

□社員間の意見交換会による課題共有　□メンタルケア面談

□熱中症や寒さ対策（冷感ポロシャツ支給、扇風機付作業着や防寒具の支給　等）

□職業訓練校等への講師派遣　□技能五輪への選手派遣、その他大会への参加（技能大会等）

□その他

②長時間労働の是正の対応として、取り組まれている勤務体系について選択してください。（複数回答可）

□リモート活用　□在宅勤務　□フレックス（早朝　等）の導入

□残業禁止　□ノー残業デー　□サービス残業の撤廃

□その他

【②回答者のみ】長時間労働の是正の対応の結果、どのような成果・効果がありましたか。

※例：月平均所定外労働時間〇時間減　等

③ハラスメントに対する対応について選択してください。（複数回答可）

□相談窓口を設置している　□研修を行っている　□社内アンケートを定期または不定期に実施

□その他

④生産性向上の取組みについて選択してください。（複数回答可）

（ｉ）.事務作業における ICT 化の取組み状況について

□勤怠管理のオンライン化　□スケジュール管理のオンライン化　□オンライン会議の活用

□BIM/CIM の導入　□従業員へデバイス支給（1 人 1 台 PC、タブレット、スマホ支給　等）

□ノーペーパー化

□その他

（ii）.現場作業における ICT 化の取組み状況について入力してください。

７.女性活躍・定着促進

①自社における女性社員の比率を入力してください。

比率（社員）	％（　　人／　　人）

②自社における女性社員の平均勤続年数を入力してください。

平均勤続年数	年

③自社における女性管理職の比率を入力してください。

比率（管理職）	％（　　人／　　人）

★④女性技術者・技能者等のネットワークへの参加状況

・女性技術者・技能者等のネットワーク・女性部会・交流会等に参加していますか。

□　参加している　　□　参加していない

⇒参加している場合は、参加しているグループの名称を入力してください。

グループ名	

⑤女子専用施設の設置状況について選択してください。（複数回答可）

□現場での女性専用トイレ　　□現場での女子更衣室

□女子寮

□その他

⑥その他自社で取り組んでいる内容がありましたら入力してください（複数項目可）

８.その他

①外部認定を受けている内容について選択してください。（複数回答可）

□えるぼし認定　□くるみん認定　□男女共同参画推進事業者認定

□ダイバーシティ 100 選　□健康経営優良法人認定　□働き方改革推進企業認定

□iCon 大賞　□都道府県次世代育成企業認定

□その他

②発注者や民間企業（就職サイト　等）により表彰された内容について入力してください。（最大 8 つ）

③職業訓練校や職業訓練施設を立ち上げられている場合、その正式名称について入力してください。

訓練校又は施設名	

■自社の主な取組内容

人材の確保・育成に関して、自社において特に力を入れて取り組まれている内容について、取り組みを進める上での工夫やアイデア、取組みの独創性などについて、実際の効果等と併せてＰＲしてください。直近３年以内の取組について最大３つまで限度で以下の入力欄に入力ください。※過去より継続して実施している取組で内容が更新されているものであれば記載いただいても構いません。

なお、入力する取組内容は、本取組み内容入力シートの設問以外の内容を入力いただくのはもちろんのこと、本取組み内容入力シートの設問の回答では伝えきれていない内容を入力していただいても構いません。

（取組のポイント：１ポイントあたり 100 字以内/説明文：400 字以内/具体的な効果（成果）：200 字以内）

<table>
<tr><th>NO</th><th colspan="3">取組内容</th></tr>
<tr><td rowspan="10">1</td><td colspan="2">項目名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">取組名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">取組のポイント</td><td></td></tr>
<tr><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">説明文</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">具体的な効果
（成果）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">根拠
資料</td><td>有無</td><td></td></tr>
<tr><td>資料名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">取組主体
※連名での応募時のみ
選択・入力</td><td>□単独（取組主体の企業・団体名：　　）
□全体</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>NO</td><td colspan="3">取組内容</td></tr>
<tr><td rowspan="9">2</td><td colspan="2">項目名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">取組名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">取組のポイント</td><td></td></tr>
<tr><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">説明文</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">具体的な効果
（成果）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">根拠
資料</td><td>有無</td><td></td></tr>
<tr><td>資料名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">取組主体
※連名での応募時のみ
選択・入力</td><td>□単独（取組主体の企業・団体名：　　）
□全体</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>NO</td><td colspan="3">取組内容</td></tr>
<tr><td rowspan="9">3</td><td colspan="2">項目名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">取組名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">取組のポイント</td><td></td></tr>
<tr><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">説明文</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">具体的な効果
（成果）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">根拠
資料</td><td>有無</td><td></td></tr>
<tr><td>資料名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">取組主体
※連名での応募時のみ
選択・入力</td><td>□単独（取組主体の企業・団体名：　　）
□全体</td></tr>
</table>

※上記項目の内容について、根拠資料として各 A４判 5 ページ以内で収めたうえで PDF にて添付下さい。
　参考：社内規定、規則、広報パンフ等、その他取組みの内容がわかる資料や新聞記事、写真等
※上記項目名については、本シート冒頭に入力されている８つの項目からご選択ください。なお、1 項目につき登録出来る取組は 1 つのみとなります。
　例）NO1 で「若年者入職促進」に係る取組を登録→NO2・NO3 で「若年者入職促進」に係る取組の登録不可
　　（「若年者入職促進」以外の取組を登録）
※取組名については、自社で取り組んでいる名称を入力ください。
※NO1～NO3 の入力内容全てが審査対象となりますので、可能な限り入力をお願いします。

★○確認チェック

第４回建設人材育成優良企業表彰に応募するにあたり、以下の内容に問題なければ、下記に「レ」チェックをお願いします。

１　「企業取組み内容」に入力した事項について、事実に相違ありません。

※事実と相違があった場合、応募の取り消し等となる可能性があります。

２　暴力団、その他の反社会的勢力ではなく、 また、反社会的勢力が経営に実質的に関与していないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

☐ 上記（１～２）の内容について、確認し異論ないことを誓約します。